

世界へ松濤中生 (Achieve a role in the global community)

自立 (Grow) 尊重 (Respect) 創造 (Create)

学校だより

■HP Address

<http://academic1.plala.or.jp/shoto/>

■発行
渋谷区立松濤中学校
渋谷区松濤1-20-4
■代表電話
TEL 03-3469-2451, 2452
■発行責任者

校長 斉藤 茂好

NO. 2

5/8

平成27年度

今月の内容

【1面】

■PHOTO SKETCH

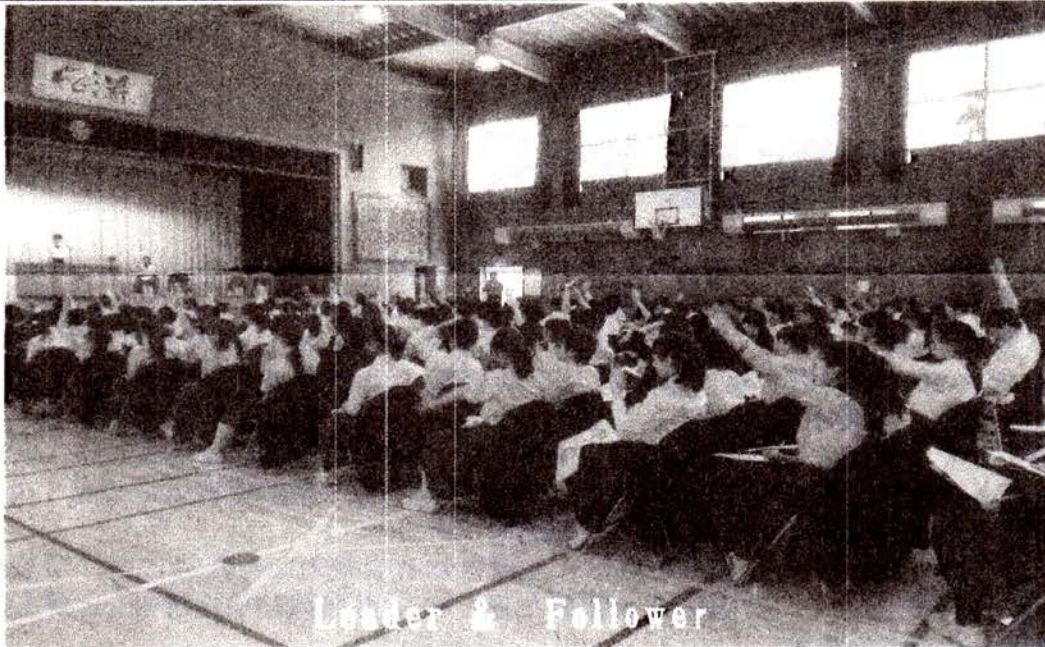
生徒総会

■校長メッセージ

なぜ勉強

【2面】

■家庭学習



なぜ勉強？

渋谷区立松濤中学校
斉藤 茂好

風薫る5月、修学旅行、運動会と教育活動は本格的です。

さて今月は学校教育の基本である「勉強」について、考えてみます。

子供は次のような質問をすることがあります。

「勉強したことが将来、何の役に立つの？」

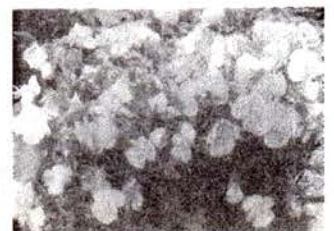
こうした質問に的確に答えられずにいると、子供は、「何のために勉強するのか」に目途をつけられぬまま、やる気が出ない、勉強が楽しくない、なかなか学力が上がらない、という状態に陥ることがあります。ハッキリ言ってしまえば、ほとんど役に立たないかもしれません。しかし、ほとんど役に立たないかもしれないのは勉強の「内容」であって、勉強をすることによって身につく、もっと大切なものがあります。それは、「考える力」、「集中力」、「情報を正しく読み取る力」です。

この3つの力をつけるために基礎学習教育（義務教育）があります。この3つの力は、将来何をするにしても役に立ちます。将来にわたって役に立つ「考える力」、「集中力」、「情報を正しく読み取る力」これらの力をつけるために勉強をします。

ある落語家が言いました。

「数学なんて勉強しても何も役に立ちません。だから国語を勉強して正しい日本語を覚えなさい。」

ですが、その落語家の使っていた「マイク」、これは数学がなければ作られることはありません。一面的に見れば、その落語家にとって「役に立つのは国語だけ」であり、マイクを作った人にとっては「役に立ったのは数学だけ」かもしれません。



このように「勉強したことの何が役に立つか」かは、人それぞれです。勉強したことのほんの一部だけが役に立つ場合が多い。だからといって「勉強はあまり意味がないこと」にはなりません。「勉強する」ということをとおして「考える力」、「集中力」、「情報を正しく読み取る力」を身につける。そして、この3つの力、プラス、「勉強した内容のほんの一部」で子供の将来がつくられると考えるべきです。

成績が良ければそれだけで将来の役に立つとか、偏差値の高い学校に進学すれば将来は安心だというのは勘違いとも言えます。勉強することの目的は「良い成績をとること」だけではなく、上で述べた本当の「学力」を身につけることです。これが身についてくれば、テストの点や成績は自然に上がってくるものです。これらの力をつけることで「勉強すること」の「大切さ」、「楽しさ」、「有意義さ」などを子供にわからせ、勉強に取り組ませていくことが大切です。

家庭学習

学力向上のために、学校はこれまでもさまざまな形で「家庭学習」に協力をお願いしてきました。しかし、その多くは、学校が方針を立てて組織的に行うものというより、先生たちの創意工夫によるツールものも多く、学習の細部に学校を挙げて、立ち入ることはあまりありませんでした。

ところが、昨今は、本来家庭の役割である基本的な生活習慣や学習習慣の確立といった点も含め、学校への期待と責任が大きくなっています。家庭や地域社会に対して、学校が教育活動の結果を報告し、評価される動きも強まり、家庭との連携に関する法制度も確立されています。(教育基本法の改正(2006年)、学校教育法および同施行規則(2007年))

こうした中、家庭や地域から信頼される学校となるためにも、学校内だけではなく、家庭学習を含めた形での学力保障に取り組むことが必要とされています。

こうなると、従来のような先生個人の努力や工夫に依存した家庭学習指導では限界があります。先生たちの負担は無限に拡大できるものではないので、先生の指導のばらつきは、かえって不信感を招く場合もあります。家庭学習、もしくは学習習慣の定着は、学力向上という学校全体の目的と密接な関係を持っています。

学校がご家庭の信頼と協力を得て、組織的に学校と家庭の学習を連携させることが重要です。家庭学習の内容として、

- (1) その日の授業を再現する復習、明日の授業の予習。
- (2) テストで間違えた問題に再び取り組む。
- (3) 計算や漢字、単語といった基礎基本のドリル学習。

が考えられます。さらに、家庭学習の要に「3点固定」という言葉があります。3点とは、次の3つ。

- ① 起床時間 ② 学習開始時間 ③ 就寝時間

ご参考までに…(^_^)/

「SAMS」って？

本校は区内でいち早くコミュニティースクール宣言をし、地域や保護者の皆様のご意見を学校経営や教育活動に活用させていただいております。原則的に月一回の学校運営協議会(SAMS 協議会)を開催し、多様なご意見を頂戴しています。ところで、SAMS とは何の略かとのお問い合わせをいただきました。

S ; 積極的に **A** ; 温かく **M** ; 見守る **S** ; サポーター

併せて **SAMS** です。